

にこにこ情報

竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525 (にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <http://www.ryokujukai.or.jp/>

メール kikaku@ryokujukai.or.jp



写真提供：江尻育弘（社会保険労務士江尻事務所）

飛行日誌

太宰治没五十年（一九九八年）の十一月、私は『津軽』の文庫本をポケットに忍ばせて、那覇空港を発った。行き先は青森の金木町である。

翌朝、JRで青森駅から川部まで行き、そこから五能線に乗り換えて五所川原に向かう。五所川原でバスに乗って金木町の「斜陽館前」で下車した。

斜陽館に着くまで『津軽』に出てくる地名を次々に目にし、私は太宰と一緒に津軽を旅しているような気分になった。確か『津軽』に銀杏を逆さにしたようなという岩木山の描写があつて、車の窓の遥か彼方にそのような山影が見えた。

レンガ塀に囲われた臙脂色の威風堂々とした建物の前に立つて、「斜陽館」を仰ぎ見た。入館料を払って中に入ると、畳が何十畳も敷き詰められた広々とした部屋の奥に台所があつた。台所の突き当りには蔵があつて、修治少年が乳母のタケからおにぎりを貰って食べたという石段が目に入った。

それから長い廊下伝いに幾つもの部屋をゆっくり確認しながら見て回った。しゃれた洋風の階段を上がると、アンティークなテーブルと椅子が置かれた部屋があつて、太宰が兄にお金を無心する姿が思い浮かんだ。係の人に修治少年の部屋を訊くと、当時は特別に子供部屋はなかつたとそっけない返事だった。

小説好きなら誰もが一度は太宰に憧れると言われるほど、太宰治はメジャーな存在である。それだけに太宰ファンを名乗るのも恥ずかしかつたが、私は長い間密かに太宰作品に思いを馳せ、読み続けてきた。

ところが斜陽館を訪れたのを機に、何か憑き物がとれたみたい以太宰から遠のいていった。歳のせいもあるだろうが、これまで拘っていたことが何かの拍子にきちんと梱包され、押し入れの奥にしまわれた感じだった。ひよんなことから何か整理され、自分なりのけじめをつける、不思議だけど、人にはそんな瞬間があるような気がする。（富永健）

公園で思いっきり遊ぼう!!

北谷町砂辺にある馬場公園!!



地震の揺れを体験!! 沖縄市防災研修センター

夏休みの宿題も!! 学童内「遊び」と「勉強」



電気を使ったおもちゃ仕掛けに興味津々!! 具志川火力発電所で電気の仕組みを勉強



苑外活動で、子ども達はイキイキとしている。夏休み期間中、プールや倉敷ダムでの水遊び、ダンボール遊園地のほか、お菓子工場、火力発電所、新聞社への見学などの体験は視野を広げたことだろう。楽しみながら、子ども達の発想力を高めることに繋がっていくものと確信する。また、苑内でのデイスーパービスのおじいちゃん・おばあちゃんたちとの『誕生日会』や『交流会』は子ども達にとって、情緒教育に最適である。大先輩たちとの触れ合いは、優しさや包み込む温かさの感情を育ててくれる。ちなみに私もカラオケデビューさせてもらった。歌い終わった後、利用者からハイタッチを求められ嬉しかった。お返しにハイタッチに手の温もりを感じた。

私の座右の銘は、「多くの人に出会い、人生を学ぶ」である。今回、緑樹会との関わりができ、子ども達や先輩職員等と知り合い、繋がりを広げていきたい。私自身は先日、前期高齢者の仲間入りをした。この時期に多くの出会いがあり、多くのことからエネルギーを貰えることは有難い。現役時代には経験できなかった事が、この年になってできると思わなかった。特に、子ども達相手の仕事は考えもしなかった。結果として、前述の状況はあるが、子ども達からいろいろ教えられる事が多い。一人ひとりの性格や家庭環境などで異なる対応をしなければならぬ事に気づかされた。兄妹でも妹が兄を気遣ったり、かばうこともあり、どっちが年上なのかと思うことがある。結局、しっかり者の妹ということになるか?。いろんな面から総合的に判断し、接していききたい。一方、この子ども達に知り合えた縁を大切に、出来るだけの対応をしていきたい。体力が続く限り、山ちゃんは頑張ります。(笑)

今後とも皆さん宜しくお願ひします。(山城哲也)

みどり学童クラブ 夏休み!!!

みどり学童クラブの夏休みの様子を写真で紹介致します!!

スッパマン工場見学 豊見城市にある上間菓子店さんの工場見学に行ってきました!



泡瀬千ヨンドラー見学 子どもの国キルドレンセンターで沖縄市の伝統芸能「泡瀬千ヨンドラー」を見学しました!



みどり学童クラブの勤務に就いて、あつという間に一ヶ月半経った。日々、子ども達と接する楽しさとイライラつきで時間が過ぎて行く。「学童の仕事をやってみないか?」とケアハウスはいびすかすの奥古田施設長から声をかけられ、暇を持って余っていた私は軽い気持ちで引き受けた。週3、4日の4時間程度、楽勝じゃないかと思っていたが、現実とは違っていた。元々、子どもは好きだったので違和感は無かった。いざ、現場に入ると子ども達の元気やパワーには圧倒されっぱなしである。子ども達には、よく『元気』と『わがまま』は違うよと言いつつ聞かせるが、なかなか理解されず、あちらこちらで『わがまま』のぶつかり合いが起きている。学童では「しっかりあいつをしよう」「思いやりの気持ち大切にしてしよう」の教訓がある。衝突があると、その都度、当事者に音読をさせ、意味を尋ねる。その効果も十分には表れていない。気長に目覚めるのを期待したい。



みどり学童クラブ 指導員 山城哲也

現状、決して良い状態とは言えない。これまで、指導員も暗中模索を繰り返してきたが、40数名もの子どもがいると一朝一夕で解決という訳にはいかず改善に至っていない。また、親御さんとの協力・連携も必要になる。すべての子ども達が学童は楽しく心地よい場所であることを認識できるようになればと願いたい。

プレゼントに笑顔！8月誕生会



ケアハウス ていんさぐぬ花

8月12日(水)、ケアハウス ていんさぐぬ花では、8月生まれの入居者の合同誕生会を開催した。

8月生まれの方は3名。照屋介護員の司会のあいさつで誕生会が始まり、誕生日の方の紹介後、職員が衣装に着替え、民舞を披露すると、利用者の方々も席を立ち一緒に踊って楽しく過ごされた。

最後に徳元施設長から、誕生者へプレゼントが手渡され、カチャーシーで幕を閉じた。(宮城奎司)



沖縄における移民の歴史を考える

沖縄県国際交流人材育成財団「移民・歴史学習バスツアー」

「ひやみかち節」歌碑見学

沖縄県国際交流人材育成財団が実施する「移民・歴史学習バスツアー」の参加者が8月11日(火)、緑樹苑を訪れ、苑内に設置された「ひやみかち節」の歌碑を見学した。

このツアーは、同財団のウチナーネットワークサポーター事業の一環で、主に中高生の20名が参加。沖縄における移民の歴史や海外で活躍するウチナーンチュの歴史などを学ぶことを目的に開催された。

ケアハウスはいびすかすの金城和郎副施設長が『ひやみかち節』の作者、平良新助、山内盛彬両氏の海外での活躍などを紹介し、戦後間もない頃に作詞作曲されたこの歌に込められた思いやこの場所に歌碑が建立された経緯などを説明した。最後に参加者全員で『ひやみかち節』の一節を歌い、移民者や海外で活躍してきたウチナーンチュの歴史に思いを馳せた。(砂川智規)



↑参加者に歌碑について説明する金城和郎副施設長
←熱心に話を聴くバスツアー参加者の皆さん

ケアハウス

はいびすかす



手づくりおやつ会



7月21日(火)、ケアハウスはいびすかすでは、2階フロアで『手作りおやつ会』を行い、入居者と職員25名が参加しました。

今回のメニューは『ひらやーちー』。入居者の宮平さん、仲宗根さん、比嘉さんが職員と一緒に、電気ホットプレートを使い、慣れた手つきで次々と焼き上げていきました。丸くきれいに焼き上がったひらやーちーを参加者の皆さんは美味しそうに召し上がっていました。

参加者の松長さん、金城さんは「美味しい♪」とポーズもばっちり決めてくれました。(照屋璃歩)



評議員会・理事会 開催

7月29日(水)、総合福祉センター緑樹苑の会議室で、平成27年度第2回評議員会及び第4回理事会が開催された。

審議事項のひとつに、管理規程の一部が改正があり、法人に会長職を創設する内容が承認された。これに伴い、理事会において、前理事長の金城和昌氏が会長として指名された。

また、8月7日の第5回理事会では、評議員の選出が行われ、與儀清春氏が選出された。同氏は、緑樹会が推進する琉球礼楽に賛同し、自身も王府おもしろ謡きゆる保存会の会員でもあり、毎年、平和祈念堂奉納演奏にも参加。また、同じく緑樹会が推進しているPHPの全国PHP友の会沖縄エリア副本部長を務める。(砂川智規)



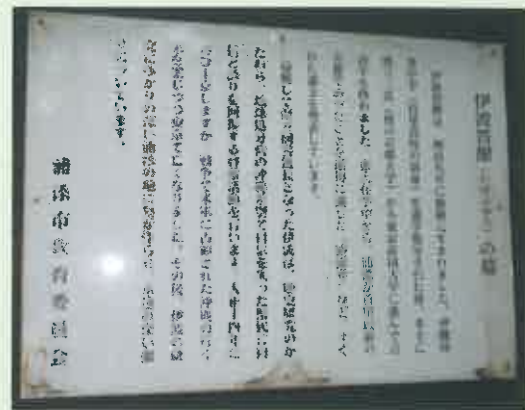
伊波普猷物外忌

浦添城跡・伊波霊園

八月十三日、伊波普猷物外忌「王府おもろ奉納」が伊波普猷墓前で行われた。緑樹会からも五名が参加し王府おもろ「あおりやへが節」などを奉納した。おもしろさうし研究の多大な貢献者であり「沖縄学の父」として知られる伊波普猷の命日は氏の雅号である「物外」に因み「物外忌」と称されている。緑樹会は礼楽塾に「緑樹苑王府おもろ謡きゆる会」が発足した平成二三年から参加している。

浦添城跡内の伊波霊園に県内の研究者や関係者が集まり、落ち葉や雑草を片付け、果物や泡盛を供え、線香をあげた。没後六八年を数える「沖縄学の父」をしのんだ。

また、王府おもろ継承十五代安仁屋眞昭会長が伊波普猷の文献や研究資料を紹介する講話会を行った。



時折、ジェット機が轟音と共に大きな機影を落とす中、「平和で文化豊かな島・沖縄を愛し続けた伊波先生の想いをいつまでも繋いでいきましょう」と述べ、参加者たちと氏の情熱に思いを寄せた。(金城和郎)

シリーズ 職員エッセイ



ケアハウス ていんさぐぬ花 介護員 高江洲里美

私たちは同じ人間でも中身は違うから、おもしろくもありそして難しくもある。また、人は考える頭と感じる心があり、この二つのバランスを上手く保たなくてはならない。介護という仕事は、難しい関わりの中で、心の部分の役割が少し大きい方がよいような気がする。仕事だからと義務感でやるのか、相手を想い一人一人の心に寄り添ってやるのかでは、介護を受ける側からすれば全く違うはずだ。心を使う方が相手に伝わり心地良いだろう。現場に出ると同じ答えだけでなく、利用者がいればその数の分答えがある。心を豊かに感じたことを行動にできれば、利用者幸せにできるのではと私は思う。

竹とんぼ

後援会だより

台風往来の多さのせい、この夏は例年に比べ暑さがゆるい気がいたします。一方で興南高校球児たちが今年も甲子園球場から熱風を届けてくれました。試合観戦は固唾を呑みハラハラドキドキ。時に涙し、祈り、歓喜が共有できる県民の夏の風物詩、高校野球。お盆も終え、季節の移ろいを感じます。

戦後七十年の節目に、それを風化させまいとする様々な取り組みは顕著です。安保健案改正を巡り、老若男女問わずデモや抗議活動と全国でも世論が大きなうねりをあげています。私たちが緑樹会には今を懸命に生きる姿が溢れています。福祉を担う者として平和の保障の上に安全、安心があることを痛感します。

利用者やご家族、後援会やすべての方をニコニコ笑顔で「幸せ家族のお手伝い」の具現化に向け、後半戦クンチ(根気)づけの後援会パーティーを開催します。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。(幸喜穂乃)



後援会ふれあいパーティー “ユカタdeナイト”

- ◆日時：平成27年9月10日(木) 18~20時
- ◆場所：総合福祉センター緑樹苑 駐車場 (*雨天の場合はテニサービスセンター)
- ◆参加費：1,000円(飲食代として)
- ◆その他：ぜひ、この夏最後!の「浴衣」を召されてご参加ください。浴衣でご参加の方には粗品のプレゼントがあります。



平成27年度後援会年会費(2,400円)を徴収いたしております。左記口座までお振込み下さいますようお願い申し上げます。なお、この後援会だより(竹とんぼ)は、年会費より輸送費をねん出しております。ご了承ください。

《年会費振込先》
 沖縄銀行 普通口座 No. 1428115
 名義：(福)緑樹会緑樹メンバーズ
 代表 與座達男

礼楽塾

礼楽塾とは、緑樹会に集う人々が「礼」によって美しく調和し、「楽」によって自らの人生を謳歌することを目的に行われる後援会会員のための活動です。日程が変更になる場合もあります。参加ご希望の方、また新たに活動を始めたい方、こんな活動があったらいいなアイデアも、ぜひ、事務局までご連絡下さい!(*印は、会場が講師の道場等となります。)

- | | | | |
|-----------|---------|---------|------------|
| ■三板 | 第2・4(火) | ■王府おもろ* | 第2・4(水) |
| ■脚座楽・路次楽* | 毎週(火) | ■応急手当法 | 第3(木)*変更あり |
| ■島言葉 | 第1・3(水) | ■湛水流三線 | 第3・4(金) |
| ■クエーナ | 第1・3(水) | ■PHP勉強会 | 各施設ごと |

PHPかりゆし友の会・定例会のご案内

PHPかりゆし友の会は、「素直な心になりましょう」をモットーに、学習会や交流会等を行っています。セミナー開催時に入会受付を行っておりますので、ぜひ、ご参加ください。

(参加ご希望の方は、以下の連絡先へ直接ご連絡下さい)

- 日時：平成27年9月5日(土) 17時~
- 場所：総合福祉センター緑樹苑
- 講師：真子定義 様(全国PHP友の会副会長)
- 連絡先：090-1945-0752(田中)、080-1542-8543(與古田)

9月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかす	ケアハウスていんさぐぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(火)		三線	輪投げ		
2(水)	沖縄県施設監査	ミニシアター	ボウリング		
3(木)		カラオケクラブ		ハンドマッサージ・手作りおやつ会	
4(金)			脳トレ	手芸クラブ	
5(土)			スカッシュボール		園外活動
6(日)	全島エイサー		全島エイサー		
7(月)		手芸クラブ	映写会	映写会	
8(火)		三板クラブ	輪投げ		
9(水)		防災訓練			
10(木)	後援会パーティー	書道クラブ	ミニドライブ		
11(金)			脳トレ	手芸クラブ	
12(土)			スカッシュボール	映写会	園外活動
13(日)	緑樹会敬老会	緑樹会敬老会	緑樹会敬老会	緑樹会敬老会	
14(月)		お茶クラブ	映写会	苑内交流	デイサービス交流会
15(火)	特養敬老会	三線	ていんさぐぬ花敬老会	ニライ保育園交流・手作りおやつ会	
16(水)		ミニシアター	ボウリング	映写会	
17(木)		カラオケクラブ・美化活動	ミニドライブ		
18(金)		はいびすかす敬老会	脳トレ	手芸クラブ	
19(土)			スカッシュボール		園外活動
20(日)			カラオケ		
21(月)		手作りおやつ会	映写会	誕生会	学童休園日
22(火)		三板クラブ	誕生会		学童休園日
23(水)		防災訓練	ボウリング		学童休園日
24(木)		散髪・書道クラブ	ミニドライブ・散髪	映写会	
25(金)	誕生会		脳トレ	手芸クラブ	
26(土)			スカッシュボール		園外活動
27(日)			カラオケ		
28(月)		誕生会	映写会		
29(火)			お茶会	映写会	
30(水)			ボウリング		

感謝録

温かい御支援、御協力下さいました方々に、厚く御礼申し上げます。

(平成二十七年七月一日〜七月三十一日)

〈物品の部〉

松川 孝明 様

訂正とお詫び

8月号で掲載したケアハウスていんさぐぬ花での「収穫祭」の記事で「モーイ」と表記しておりましたが正しくは「モーウイ」でした。しまくとぅばを推奨する緑樹会としてはこれを誤りととらえ、正しい言葉伝える為に、ここに訂正しお詫び申し上げます。

編集後記

夏休み期間中、みどり学童クラブは精力的に活動しました。遊び、学び、体験があり、そこにはたくさん「笑顔」があったのが印象的でした。緑樹会では、新人職員研修で必ず「笑顔」の重要性を説明し仕事の基本であることを教えています。「笑顔」が人に与える影響は計り知れません。世界最大の小売業と言われるウォルマートでは、社員に次のような宣誓を求めているそうです。「私は、10フィート以内にお客様が近づいてきたら、必ず笑顔でお迎えし、相手の目を見ながらご挨拶することを厳粛に誓います」少しやり過ぎな気もしますが、いかに「笑顔」を重要視していたかが伺えます。また、ピアニストでコメディアンでもあったビクター・ボークという人がこんな言葉を残しています。「2人の人間の距離を最も近づけるのは笑顔である」と。

あなたは、「笑顔」ですか？(砂川智規)